ニチニチソウ

播種時期	４月中旬～５月下旬
発芽適温	高温発芽性である為、２０度を必要とするので、５月に入ってから蒔くと良い。 発芽に光を嫌う種子である為、新聞紙などでおおい、暗くしてやる。 移植をやや嫌うので、直蒔きをするのが良いが、幼苗のうちは、移植してもかまわない。
発芽後の管理	本葉２～３枚になったら早めに定植します。 成育中は、月１回程度、化成肥料を与える（ＩＢ化成）。その時、チッソ分が多いと、花つきが悪いので注意する。
その後の管理	１０月末に室内や温室に入れると株が残り、次の年も花が咲きます。 （さし芽）・・・春か秋に元気の良い芽先を５～６cmの長さに切り川砂などにさします。（菊のさし芽と同じように） （ポイント）形良く仕上げるには・・・・・ ・苗が７～８cmに伸びたときに一度芯をつみます。
病虫害	葉を犯す斑点病が出たら、早めにベンレート水和剤をかけて防ぐ。 害虫としてアブラムシがつきやすいので、オルトラン、スミチオンなど散布して防ぐ。